

岩手県の遺跡略年表

年代	時代区分	主な事例	主な調査遺跡	主な国・県指定遺跡	
BC11000年 10000年 5000年 3000年 2000年 1000年 300年	旧石器時代 縄文時代 弥生時代	大型動物が生息する	遠野市 金取遺跡 西和賀町 大渡Ⅱ遺跡 奥州市 下嵐江Ⅰ遺跡・下嵐江Ⅱ遺跡		
		気候が温暖になる			
		土器の使用が始まる	盛岡市 大新町遺跡 軽米町 馬場野Ⅱ遺跡		
		草創期			
		早期	花巻市 上台Ⅰ遺跡 住田町 蛇王洞穴遺跡 洋野町 宿戸遺跡	(県)大船渡市 関谷洞窟	
		前期	大規模なムラができる 十和田火山大爆発し、中嶽火山灰が降る	洋野町 鹿糠浜Ⅰ遺跡 八幡平市 長者屋敷遺跡	(国)遠野市 綾織新田遺跡 (国)奥州市 大清水上遺跡
		中期	漆の本格的な使用が始まる	普代村 力持遺跡 紫波町 西田遺跡 盛岡市 繫遺跡 大船渡市 長谷堂貝塚	(国)大船渡市 蛸ノ浦貝塚 (国)宮古市 崎山貝塚
		後期	東北北部で列石遺構がつくられる	陸前高田市 門前貝塚 洋野町 西平内Ⅰ遺跡 軽米町 長倉Ⅰ遺跡 盛岡市 科内遺跡	(国)一戸町 御所野遺跡 (県)田野畑村 館石野Ⅰ遺跡 (国)釜石市 屋形遺跡 (国)北上市 八天遺跡 (国)陸前高田市 中沢浜貝塚 (国)大船渡市 下船渡貝塚
		晩期	亀ヶ岡文化が広がる 九州北部で稲作が始まる	盛岡市 手代森遺跡 二戸市 雨滝遺跡 北上市 九年橋遺跡	(国)大船渡市 大洞貝塚
		AD200年	弥生時代	金属器が使用される 卑弥呼が邪馬台国国王となる	北上市 金附遺跡 野田村 上代川遺跡 滝沢市 湯舟沢遺跡 九戸村 長興寺Ⅰ遺跡
400年 600年 700年 800年 900年 1000年 1100年	古墳時代 飛鳥時代 奈良時代 古代 平安時代	大和王権が国家統一を進める	盛岡市 永福寺山遺跡		
		古墳が各地につくられる	奥州市 高山遺跡 奥州市 中半入遺跡	(国)奥州市 角塚古墳	
		仏教が伝わる	北上市 猫谷地遺跡 花巻市 熊堂古墳	(県)矢巾町 藤沢伏森古墳 (国)北上市 江釣子古墳群	
		聖徳太子が摂政となる 大化の改新			
		奈良に都がつくられる(平城京)	宮古市 長根古墳 盛岡市 台太郎遺跡	(県)岩手町 浮島古墳群 (県)野田村 野田竪穴住居群	
		京都に都が作られる(平安京) 胆沢城や志波城がつくられる	奥州市 杉の堂遺跡 遠野市 高瀬Ⅰ遺跡 奥州市 中林下遺跡 宮古市 島田Ⅱ遺跡 奥州市 明神下遺跡	(国)奥州市 胆沢城跡 (国)盛岡市 志波城跡 (国)矢巾町 徳丹城跡 (国)九戸村 黒山の昔穴遺跡 (国)北上市 国見山廃寺跡	
		各地に荘園が広がる	軽米町 兎角久保Ⅵ遺跡 二戸市 飛鳥台地Ⅰ遺跡 一関市 河崎の柵擬定地	(国)金ヶ崎町 鳥海柵跡	
		前九年合戦がおこる 後三年合戦がおこる	平泉町 柳之御所遺跡 志羅山遺跡 紫波町 樋爪館跡	(国)平泉町 柳之御所・平泉遺跡群 (国)一関市 骨寺村荘園遺跡	
		↑ 奥州藤原氏 ↓ 奥州藤原氏の滅亡			
		1200年 1300年 1400年 1600年	中世 鎌倉時代 南北朝時代 室町時代 戦国時代 安土桃山時代	鎌倉幕府の成立	盛岡市 繫Ⅲ遺跡 二戸市 諏訪前遺跡
元寇がおこる					
室町幕府の成立	花巻市 笹間館跡 紫波町 柳田館跡				
応仁の乱おこる					
豊臣秀吉が全国を統一する 関ヶ原の戦いがおこる	遠野市 篠館跡 宮古市 山口館跡			(国)久慈市 久慈城跡 (国)二戸市 九戸城跡 (国)遠野市 鍋倉城跡	
江戸幕府の成立 鎖国が始まる	奥州市 町屋敷遺跡 大槌町 町方遺跡 遠野市 佐比内鉄鉱山跡 岩泉町 江川鉄山跡			(国)盛岡市 盛岡城跡 (国)北上市・金ヶ崎町南部領伊達領境塚	
1800年 1900年	近世 江戸時代 近代 明治	三関伊一揆おこる 大政奉還		(国)釜石市 橋野高炉跡 (県)釜石市 栗林銭座跡	
		明治維新		(国)奥州市 高野長英旧宅 (国)住田町 栗木鉄山跡	